

事業者の価格転嫁行動の自走を助力するための、実践的な考え方や振る舞いについて解説します。

中小企業診断士、
認定経営革新等
支援機関等

価格転嫁を実現する伴走支援スキル向上セミナー

※中小企業診断士「理論政策更新研修 1回」

中小企業を
支援する方向け

研修のねらい

BtoB取引において調達する財・サービスの価格が上昇していることに加え、人件費も高騰し、多くの事業者にとって、収益を圧迫する重荷となっています。適切な価格転嫁は大きな課題であると事業者も認識しています。しかしながら、価格転嫁の実現には、「価格転嫁の機運」、「取引相手との関係性」、「価格交渉の準備・実践」と3つの要素が絡み合っており、ファーストケースでは取引が無くなるのではないかと心配もあって、踏み出せない事業者も少なくありません。

本研修では、事業者が価格転嫁の行動を起こすことに腹落ちし、自走するために助力していく支援者の視点から、実践的な考え方や振る舞いについて解説し、支援能力の向上を目指します。

対象者

中小企業・小規模事業者の支援者

(支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)
※中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新の対象研修(理論政策1ポイント)

実施方法・受講に必要なもの

オンライン開催 (Zoom)

以下の物が受講に必要となりますのでご準備ください。

- ①パソコン(インターネットに接続)
- ②WEBカメラ(パソコン内蔵型の場合は不要)
- ③ヘッドセット(またはマイク付イヤホンなど)

○お申込み時にWEBセミナープラットフォーム「Deliveru」への会員登録が必要になります。

○オンライン研修に適した環境(インターネット回線が整い、雑音の入りにくい場所)でご受講ください。

○本研修は、一方的に講義をお聴きいただくだけでなく、受講者にご発言いただくこともあります。

○ビデオをオンにしてのご参加をお願いします。

講師 (敬称略)

中小企業診断士 津賀 弘光

日本政策金融公庫やベンチャーキャピタルに勤め、中小企業経営の資金面からの外部支援者として12年の経験を積む。独立して20年、複数の企業の役員を務めるなど、経営者の伴走支援を得意とする。ほか、公的機関を通じた延べ4,500件以上の経営相談実績、下請法や価格交渉セミナーの登壇実績も豊富にある。

お申込み

WEBサイト(QRコード)よりお申込みください。
キャンセルポリシー等の留意事項もご確認ください。



https://www.smrj.go.jp/institute/online_training/course/bkmqel000000bkuz.html

日時

コース	1日目	2日目
Aコース	2025年 7月30日(水) 9:15~12:30	2025年 8月6日(水) 9:20~12:30
Bコース	2026 1月15日(木) 13:45~17:00	2026年 1月22日(木) 13:50~17:00

※事務連絡15分間+講義・演習3時間です。

※適宜、休憩時間を設けます。

研修の特色

- 事業者の価格転嫁の実績や中小企業庁の取り組み等を通して、「価格転嫁の機運」を把握します。
- 支援先事業者と取引先との関係性を把握することで、価格交渉の機会を探る視点を学びます。
- 支援先事業者の交渉準備、交渉力向上のための支援スキルを学びます。

カリキュラム

※内容は一部変更となる可能性があります。

	時間	講義内容、演習内容
1 日目	15分	接続確認及び事務連絡
	3時間	・価格転嫁支援者の心構え ・価格転嫁に関する最新動向 ・知っておくべき法制度(下請法、フリーランス法、パートナーシップ制度) ・価格交渉準備①(原価の把握など) ・上記テーマに沿ったワーク
2 日目	10分	接続確認及び事務連絡
	3時間	・価格交渉準備②(取引相手、担当者の状況把握、外部データ収集) ・価格交渉の実施(交渉のパターン、交渉術など) ・価格転嫁のケース考察 ・上記テーマに沿ったワーク

受講料

16,000円(税込)

定員

25名

お問い合わせ先【平日 9:30~17:00】

独立行政法人中小企業基盤整備機構
人材支援部 web研修課

TEL:03-5470-1636

E-mail:jinzai-web@smrj.go.jp